

平成26年度

理事会（第5回）  
議事録

平成27年 3月22日（日）

山口県介護支援専門員協会



平成26年度 山口県介護支援専門員協会 理事会  
議事録

1 日 時

平成27年 3月22日(日) 午前10時から正午まで

2 会 場

山口県セミナーパーク リハビリテーション実習室

3 出席者

(1) 理事

定数 31名

出席者数 24名(うち委任状出席3名)

出席者名

佐々木啓太	橘 康彦	松谷法史	塩見昌丈	林 浩二
頃未能宏	堀田慎一郎	岩本裕子	渡邊康浩	木村友和
三井栄三	関永里美	脇村敦子	河本好英	二井隆一
山本亜紀	田中陽児	佐藤 剛	末富琢馬	山本史彦
岩神亜紀	福谷治夫	福井治枝	東郡富美江	

委任状出席者

横山具寛	景浦 佑	鶴田憲一
------	------	------

(2) 監事

定数 2名

出席者数 0名

(3) 顧問

定数 1名

出席者数 0名

(4) 事務局 福祉人材研修部 主任 光安信介 嘱託 福本かおる

4 報告事項

(1) 各部会からの報告について

(2) 平成27年度山口県ケアマネジメント研究大会について

(3) 理事の役割について

5 上程議案

第1号議案 法人化について

第2号議案 平成27年度事業計画(案)について

・事業方針、事業内容、各部活動内容

第3号議案 平成27年度収支予算(案)について

第4号議案 表彰規程の変更について

6 審議の経過

松谷副会長

佐々木会長挨拶の後、本日の理事会議事録署名人の選出について、次の理事を指名し、両名の承諾を得た。

二井隆一

岩神亜紀

続いて報告事項、各部会からの報告について報告いただく。

堀田理事

広報事業部では広報誌第2号を2月末に発行している。平成27年度第1回交流会として、4月5日に開催される下関海峡ウォークの案内をHPにアップしている。現在10数名の申込みがあり、来週には事務局より一括申込みをするため、4月1日までに参加されたい方は事務局へ連絡して欲しい。

- 木村理事 公益事業部では社会資源情報の充実に向けて、地域から情報をいただきたい。随時HPへ情報をアップしていく。
- 二井理事 調査研究部では和歌山県協会が作成し、新日本法規出版から発行されている「ケアマネジャーのための困りごとハンドブック」を山口県版に作成することを第一目標として取り組んでいる。ケアマネジャーが日頃業務の中で疑問に思っていることを10題ピックアップし、Q&Aとして回答集を作成した。内容について精査は必要となるが、会員へのフィードバックの仕方について部会で検討していく。
- 松谷副会長 会員へのフィードバックの仕方について意見を伺う。
- 岩神理事 情報を集めようとするなら、質問が寄せられる会にならないといけないので、現段階のものをアピールしたほうが良い。将来的に質問が増えてくることが理想だと思う。1つの部に負担がかからないよう会で何かできることはないか。
- 佐々木会長 どこかの部が中心になったほうが良いため、今回は調査研究部を中心に行っている。会員の中でも制度改革に詳しい方がいるので、次年度体制については検討していく。
- 松谷副会長 ネタが集まらなないと書籍にもならないので、地域から5題程度質問を寄せて欲しい。
- 二井理事 今回のQは理事が考えているので、会員が悩んでいることを寄せて頂き、今後仕組み作りを考えていく。
- 岩神理事 生涯研修部では次年度研修10題を企画。福祉用具供給協会と合同で開催する福祉用具活用ねんりんピックについては今後検討していく。7月までに開催の研修について、実務事務研修は実務研修受講者に要項を配布し、4月に事業所へFAX予定。50名定員を2コースで開催。研究の進め方研修会について、研究の基礎知識、テーマ、倫理等を講義していただき、個別指導を行う。個別指導のため、ケースが多い場合は研究テーマによって講師を紹介していただくことがある。研究大会で研究発表に当たる地域協議会はぜひ参加して欲しい。施設研修について「施設研修について生活視点で見るケアプラン」書籍を出されている岡山県旭川敬老園森園長に指導いただく。2日間連続で、初日にモデル事業を使用しアセスメントの仕方を検討し、2日目は各自の持ちより事例を組立てていく形となる。施設会員が少ないので、事業所宛にFAXを送る。認知症研修はお断りした方も多いため再開催を行う。日本協会の発送にあわせ3研修の要項を発送する。  
午後から部会を開催し、制度改革の研修企画が出来れば要項を合わせて発送する。
- 佐々木会長 制度改革について日本協会の伝達研修に出席したので、リハマネジメント加算の部分について、枠組みの中で伝達を行うことは出来る。
- 橋副会長 3月の日本協会理事会で、地域ケア会議に介護支援専門員の事例提供協力義務規定が出され、包括からの指示で協力が必要となる。共通様式として課題総括表の活用方法、書き方等について、日本協会へ指導者養成研修を要望している。研修形式が演習形式となるためファシリテータ、講師養成から始まり、指導者の方が地域で伝達をしていく必要がある。講師は数名が必要になってくる。

- 岩 神 理 事 包括の方に対しては別に指導があり、今回は事例提供側のケアマネに対しての研修となるのか。
- 橘 副 会 長 ケアマネジャーがどう地域包括ケアに介入していくかの研修になる。ケア会議に事例を出す意義、目的をしっかりと押さえる必要がある。
- 松谷副会長 次年度のケアマネジメント研究大会について、11月7日（土）に開催予定。テーマとして地域包括ケアと多職種連携について行う。  
日本ケアマネジメント学会が行うセミナーを、次年度山口県で行いたいとの依頼があったため、研究大会にコラボした形で進めていく。内容の案として、午前は学会より講師を招き講演、午後に研究発表を行う。学会との開催のため発表に重点をおき、下関、長門、県立大学学生、防府、周南、福岡、島根、広島に発表を依頼する。最低でも6題は必要のため、研究大会に厚みをもたすため、分科会形式の2会場で発表していただく。発表後に公開地域ケア会議をステージ上で開催する。  
続いて理事の役割について橘副会長より説明いただく。
- 橘 副 会 長 理事会の内容について地域に持ち帰り伝達していただきたいため、次年度の会議スケジュールを早めにお知らせする。地域の事情もあるが、理事会後に地域の会議、集まりを組んでいただき、会員へ情報伝達をして欲しい。県協会事務局から地域協議会へ流した情報についても各会員へ届くよう協議して欲しい。県としてもバックアップしていく。会員との繋がり、情報の発信の仕方についても強化していくので、メールマガジンを地域協議会毎に活用していただきたい。アドレス獲得のお声掛けをお願いします。
- 佐々木会長 メールマガジン登録をしたいとの声は何件かあがっており、随時登録作業を行っている。
- 松谷副会長 報告事項について質疑を求めたが特にないため、協議事項第1号議案法人化について、佐々木会長より説明をいただく。
- 佐々木会長 法人化に向けての意見募集を行い、会員からは法人化をして欲しいとの前向きな意見をいただいている。長門地域からも理事会で協議した結果、法人化について賛成との意見をいただいている。  
法人化した場合の事務局機能について、県社会福祉協議会澤村局長、中屋所長、橘副会長、会長で協議を行った。28年度に法人化をしたい旨を伝え、体制が安定する2、3年の間事務局委託をして欲しいとの要望を伝えた。澤村局長からは法人化するまでは応援し、委託を受けることは可能だが、法人化をすると指示命令系統が変わるため、独立すべきとの意見であった。※別紙資料参照  
協議の結果を踏まえ法人化に関連した事務局機能の案として5項目を挙げている。独立した場合に地理条件、利便性を考慮するとセミナーパークが最適と思われる。1案は独立して事務局を構え事務局長、事務局員2名を会で雇用する体制。2案は1案と同様だが、事務局員を県社協から出向願う。3案は法人化を決定するが実施時期を2、3年後にずらす。4案は法人化し事務局委託していただけるよう県社協と再協議する。5案として他団体に事務局委託を依頼する。三役で協議し、以上の案があがっている。個人的には2の案が理想である。今までのノウハウを活かしつつ、法定研修を担っている県社協とは連携をしていく必要がある。収支的に考えると実務研修の委託を受けることで経費は賄える。会費を上げず事務局体制を整えるために、会員を

2千人まで増やすことを事業計画に掲げている。法人化、事務局体制について意見を伺いたい。

塩見理事 美祢市として意思決定することは難しいが、美祢市を代表して出ているので、個人的には法人化に向けて進めていくのは賛成である。具体的な中身については、実施してみないとわからない点が多いが会長と同意見である。

山本文彦理事 下関では理事会を開催し、法人化するしかないとの意見だが、個人的には事務局長の候補案があるのかと、2名体制で運営できるのか確認したい。

佐々木会長 2案で検討しているため、事務局長を担う人材を探している。事務局員3名は理想形であり、2名体制で行い、理事がフォローしていく。いずれは3名体制で運営できるようにしていく。

堀田理事 山陽小野田市では法人化に向けては賛成である。個人的には28年度に法人化を行い、実現すれば1案が理想である。1案を28年度に行うのは不可能なのか。

佐々木会長 イメージとしては県社協と連携していきたいが、県社協の意向もあるため1案も検討項目となる。

岩本理事 引き継ぎをきちんとしたほうが良いので、事務局長を担う方が役割を掴まれるまでは2案がよいのではないかと。

木村理事 岩国市では法人化に向けて話を進めている。法人化した場合に事務局を県社協に置くことは難しいとのことなので、事務局確立に向けて、県からの委託を含め、時間をかけて体制作りを行う必要がある。岩国から意見が出ているが、他団体と事務局を連携することも検討して欲しい。事務量も時期毎に差があるイメージがあるので、事務局の業務についても分かるようにして欲しい。

関永理事 地域の理事会では法人化は進めても良いとの意見だが、説明が難しいので、説明をお願いしたい。

河本理事 法人化については1、2案しか考えられない。法人化し、会員を増やすための結束力を高めるために、ケアマネの仕事をするなら会員にならないと仕事ができないうらいの会にさせていただき、アピールして欲しい。会員数を増やすために法人化をすべきである。

山本亜紀理事 下松市では法人化はすべきとの意見が出ている。個人的な意見では2案になる。

田中理事 法人化した最初は事務量がかなり増えるため、臨機応変に負担軽減出来るよう県社協にお願いする。

末富理事 1、2案が理想だが、どのくらい費用が変わるのか。会費で事務局費1千万円は難しいので、事業収入等コスト面についても検討が必要になってくる。

佐々木会長 県社協から出向で事務員を雇う場合に支払う金額は不明だが、自分で雇用してもあまり変わらないと思われる。経費を安くする方法で

はなく、事務局の交代で上手く行かない面もあったため、ノウハウを受け、スムーズに事業を進めて行くために必要と考えられる。

- 福谷理事 周南市会長より賛成との意見がある。
- 東郡理事 光は今週の水曜日に会議があるが、賛成との意見があがっている。
- 佐々木会長 独立した場合の事務局体制、会員を増やす等検討事項もあるが、今回の理事会で法人化することについて合意事項として進めていく。
- 松谷副会長 法人化に向けて進めることについて満場に諮ったところ、異議がないため承認された。  
続いて第2号議案事業計画（案）について佐々木会長より説明をいただく。
- 佐々木会長 平成27年度事業計画（案）について法人化の実施に向けての事業計画となっている。別紙事業計画（案）参照。  
各部毎に活動を整理し、方向性を重視した内容となっている。  
会員数について具体的な数値を掲げ2千人を目指し組織強化を図る。  
法人化を担う事務局体制の整備、法人設立委員会を立ち上げる。  
情報の伝達として会員限定でスマートフォンアプリによる情報発信ができるよう検討する。  
公益事業について社会資源の充実、災害訓練の伝達研修が実施できるよう体制を整える。
- 松谷副会長 第2号議案平成27年度事業計画（案）について質疑を求めたが特になく、満場に諮ったところ、全員異議無く承認された。続いて、第3号議案平成27年度収支予算（案）について事務局より説明をいただく。
- 事務局 平成27年度収支予算（案）について説明。
- 佐々木会長 県の助成事業「地域医療介護総合確保基金（介護分）」に600万円の申請をしており、27年度に交付が受けられれば研修の参加費設定等、事業収入に関わってくる。
- 松谷副会長 第3号議案平成27年度収支予算（案）について質疑を求めたが特になく、満場に諮ったところ、全員異議無く承認された。続いて、第4号議案表彰規程の変更について佐々木会長より説明をいただく。
- 佐々木会長 従来自己推薦であったが、次年度より入会申込書に10年以上業務についているかのチェック項目を設け、該当者へ推薦書が届く形にした。議論の中で規程の変更はせず、申込書に表彰の基準を柔らかい表現で記載することとした。  
第7条の2について、被表彰者の決定について予算の都合で被表彰者数を制限される内容が盛り込まれているので省くことについて意見を伺う。
- 松谷副会長 第4号議案表彰規程の変更について質疑を求めたが特になく、満場に諮ったところ、全員異議無く承認された。続いて、役員の退任について佐々木会長より説明をいただく。

佐々木会長 防府協会より選出の田中理事が事業所変更のため山口市へ移動となり、防府市を退会されるため26年度を持って理事を退任される。防府協会より新たな理事を選出する。

松谷副会長 続いて、平成27年度会議等の開催日程について佐々木会長より説明をいただく。

佐々木会長 27年度の会議スケジュールを掲載している。理事会第1回について5月10日（日）に変更をお願いする。

と き 正午

この議事録の内容が正確であることを証するため、署名捺印する。

平成27年 3月22日

山口県介護支援専門員協会

議 長 \_\_\_\_\_ 印

署名人 \_\_\_\_\_ 印

署名人 \_\_\_\_\_ 印